

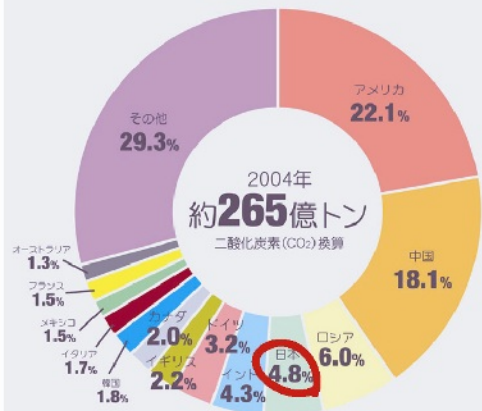
二酸化炭素排出量は、米国が最も多くなっています。
日本は4番目に多い国で、約13億トン排出しています。

世界の二酸化炭素排出量

13

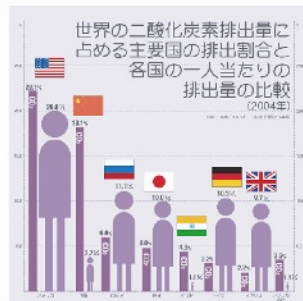
二酸化炭素排出量はアメリカがトップ！

世界の二酸化炭素排出量
— 国別排出割合 —



二酸化炭素排出量は、米国が最も多くなっています。日本は4番目に多い国で、約13億トン排出しています。また、世界の二酸化炭素排出量は、現在でも毎年2%程度の割合で増加しています。

一方、各国の一人当たりの排出量は米国が最も多く、日本は8番目に多い国で、毎年約10トン排出しています。



みんなで温暖化STOP！

1997年「第3回気候変動枠組条約締結国会議(地球温暖化防止京都會議、COP3)」において、日本は世界に向かって「2012年までに二酸化炭素の排出量を1990年と比べて6%削減する」ことを約束しました。しかし、二酸化炭素の排出量はその後産業部門を除き大幅に増加しています。

日本が世界への約束を守るためには、私たちの家庭でも日常生活を見直して二酸化炭素の排出量を少なくすることが求められています。

みんなで知恵を出し合って、二酸化炭素の排出量の削減に取り組みましょう。

日本の国別二酸化炭素の排出量推移



トピックス

世界人類共通の緊急かつ最重要事項

IPCCでは、「地球温暖化の影響を小さくするためには、2015年までに二酸化炭素の排出を減少に転じさせ、2050年には半減しなければならない」と発表しています。